

[学部] 学科・学科目・(講座)

学部	学科	学科目 (医学部保健学科においては講座)
文学部	人文学科	哲学, 歴史学, 文学, 人間科学
教育学部		心理, 教育
法学部		基礎法学, 公法学, 民刑事法学, 国際関係法学, 政治学
経済学部	経済・経営学科	経済・経営学
	経済工学科	経済工学
理学部	物理学科	物理学, 情報理学
	化学科	化学
	地球惑星科学科	地球惑星科学
	数学科	数学
医学部	生物学科	生物学
	医学科	医学入門, 医学生物学, 生命基礎医学, 疾病基礎医学, 臨床医学, 医学総合講義, 臨床医学実習, 総合医科学, 社会医学
	生命科学科	生命科学
歯学部	保健学科	基礎看護学, 臨床看護学, 発達看護学, 地域・精神看護学, 基礎放射線科学, 医用放射線科学, 生体情報学, 病態情報学
	歯学科	歯科医学総論, 口腔基礎常態学, 口腔基礎病態学, 口腔保健学, 臨床歯学
薬学部	創薬科学科	創薬科学
	臨床薬学科	臨床薬学
工学部	建築学科	建築学
	電気情報工学科	電気情報工学
	物質科学工学科	化学プロセス・生命工学, 応用化学, 材料科学工学
	地球環境工学科	建設都市工学, 船舶海洋システム工学, 地球システム工学
	エネルギー科学科	エネルギー科学
	機械航空工学科	機械工学, 航空宇宙工学
芸術工学部	(共通学科目)	一般電気工学, 工業数学
	環境設計学科	環境設計学
	工業設計学科	工業設計学
	画像設計学科	画像設計学
	音響設計学科	音響設計学
	芸術情報設計学科	芸術情報設計学
農学部	(共通学科目)	システム工学, 情報工学
	生物資源環境学科	生物資源生産科学, 応用生物科学, 地球森林科学, 動物生産科学

[学部] 21世紀プログラム

「21世紀を担う人材として専門性の高いゼネラリストを育成すること」を目標に、平成13年度から始まった新しい教育プログラム。学生は文系、理系にまたがる学部横断型の個別指導と少人数教育を基本とする教育を受ける。徹底した教養教育、国際的人材養成のための外国語教育、大学外の専門家による講義など幅広い学修を行う。所定の単位を修得した学生は、卒業認定に基づき、「学士(学術)」の学位を授与される。

[学府] 専攻・講座

学府	専攻数	専攻	講座
人文科学府	3	人文基礎専攻	哲学・倫理学, 東洋思想, 芸術学, 広人文学, *国際教育
		歴史空間論専攻	日本史学, アジア史学, 広域文明史学, 地理学
		言語・文学専攻	日本・東洋文学, 西洋文学, 言語学
比較社会文化学府	2	日本社会文化専攻	社会構造, 文化構造, 地域構造, 基層構造, 地域資料情報, ◇極地圏環境, 経済構造, 比較基層文明, 産業資料情報, 日本語教育, *日本文化論
		国際社会文化専攻	アジア社会, 欧米社会, 比較文化, 地球自然環境, 比較政治, 地球環境保全, 異文化コミュニケーション, 国際言語文化, ◇生物インベントリー
人間環境学府	6	都市共生デザイン専攻	アーバンデザイン学, 都市災害管理学
		人間共生システム専攻	共生社会学, 臨床心理学
		行動システム専攻	心理学, 健康行動学
		教育システム専攻	教育社会計画学, 国際教育環境学, 国際社会開発学
		空間システム専攻	建築計画学, 建築環境学, 建築構造学
		実践臨床心理学専攻	実践臨床心理学

(次頁へ続く)

学 府	専攻数	専 攻	講座 (数理学専攻においては研究領域,保健学専攻においては分野,芸術工学専攻においてはコース・講座)
法学府	1	法政理論専攻	法文化学, 法史学, 法動態学, 公法学, 社会法学, 民事法学, 刑事法学, ◇民刑事法学, 国際関係法学, ◇国際関係法学, 政治学基礎, 政治動態分析
法務学府 (法科大学院)	1	実務法学専攻	実務法学
経済学府	3	経済工学専攻	経済システム解析, 政策分析, 数理情報
		経済システム専攻	経済システム
		産業マネジメント専攻	産業マネジメント
理学府	3	物理学専攻	粒子宇宙論, 粒子物理学, 物性基礎論, 量子物性, 複雑物性
		化学専攻	無機・分析化学, 物理化学, 有機・生物化学, 先端物質化学
		地球惑星科学専攻	固体地球惑星科学, 太陽惑星系物質科学, 流体圏・宇宙圏科学, 地球惑星博物館
数理学府	1	数理学専攻	数理学
システム生命科学府	1	システム生命科学専攻	生命情報科学, 生命工学, 生命医科学, 分子生命科学, 生命理学
医学系学府	4	医学専攻	構造解析学, 医学生物物理学, 構造機能医学, 神経病態科学, 免疫遺伝学, 小児医学, 生殖常態病態学, エピゲノム学, 病理学, 微生物免疫学, 感染制御学, 増殖分化制御学, 免疫制御学, 内科学, 外科学, 心臓血管病態制御学, 分子細胞情報学, 呼吸器内科学, 分子腫瘍学, ゲノム病態学, 免疫病態学, 老化制御学, 生理科学, 生化学, 薬理学, 脳機能制御学, 分子医科学, ゲノム腫瘍学, 実験動物学, 社会医学, 医療社会学, 医学教育学, 分子免疫学
		医科学専攻	医科学
		保健学専攻	看護学, 医用量子線科学, 検査技術科学
		医療経営・管理学専攻	医療経営・管理学
歯学府	1	歯学専攻	口腔常態制御学, 口腔保健推進学, 口腔機能修復学, 口腔顎顔面病態学, 全身管理歯科学, 総合歯科学, ◇口腔保健開発学, ☆口腔生体応答学
薬学府	2	医療薬科学専攻	臨床薬学, 生命薬学, 医薬品情報解析学, ◇薬物送達システム学, ☆漢方医薬学
		創薬科学専攻	生体分子情報学, 医薬化学, ◇化学療法分子制御学
工学府	12	物質創造工学専攻	応用無機化学, 機能設計化学, 生体機能化学, バイオミメティクス, 超分子化学, ◇先端ナノ材料工学, *次世代機能性分子超構造
		物質プロセス工学専攻	材料反応プロセス, 材料加工科学, 材料化学工学
		材料物性工学専攻	分子組織化学, 機能物性化学, 材料組織科学, 機能材料工学, ◇先端ナノ材料工学
		化学システム工学専攻	分子システム化学, 分子情報化学, バイオプロセス化学, 生物化学工学, 環境調和システム工学
		建設システム工学専攻	建設材料工学, 建設設計工学, 防災地盤工学, 環境地盤工学
		都市環境システム工学専攻	都市システム計画学, 環境デザイン工学, 都市環境工学, 環境システム工学
		海洋システム工学専攻	沿岸海洋工学, 船舶海洋性能工学, 船舶海洋構造工学
		地球資源システム工学専攻	地球工学, 資源システム工学, エネルギー資源工学
		エネルギー量子工学専攻	原子核・量子線工学, 核エネルギーシステム学, エネルギー物質科学, 応用物理学
		機械工学専攻	材料・設計システム, 流体工学, 熱工学, 機械力学, 制御システム, 加工プロセス, 生体工学
		水素エネルギーシステム専攻	水素貯蔵システム, 水素利用システム, 水素材料・設計学, 水素熱流体工学, *水素機能材料学, *水素エネルギー分子科学
		航空宇宙工学専攻	航空宇宙熱・流体力学, 航空宇宙機構造強度, 航行ダイナミクス, 宇宙システム工学, 大気流体工学, ナノメカニクス, 複合連続体力学, ◇航空技術連携
芸術学府	2	デザイン人間科学コース	生理人類学, 知覚心理学, 生体情報数理学
		デザイン人間科学国際コース (博士後期課程のみ)	生理人類学, 知覚心理学, 生体情報数理学, *国際教育 (特定教育研究講座)
		コミュニケーションデザイン 科学コース	視聴覚情報融合, 音響情報伝達, 画像情報伝達
		環境・遺産デザインコース	遺産理論, 環境・遺産マネジメント, 環境デザインテクノロジー
		コンテンツ・クリエイティブ デザインコース	芸術表現学, デジタルコンテンツデザイン, クリエイティブデザイン
		デザインストラテジー専攻	デザインビジネス, ストラテジックアーキテクト, ストラテジックエクスペリエンス
システム情報科学府	3	情報学専攻	数理情報, 知能科学, 計算科学
		情報知能工学専攻	先端情報・通信機構学, 高度ソフトウェア工学, 実世界ロボティクス, 先端分散処理機構, ◇実エンベデッドソフトウェア開発工学, *情報通信工学
		電気電子工学専攻	電子デバイス工学, 集積電子システム, 計測制御工学, エネルギー応用システム工学, 超伝導システム工学, *電子通信工学

(次頁へ続く)

歴代総長/
運営組織

役員等/
経営協議会
委員

教育研究
評議会評議員

沿革

学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員
及び
在籍学生数

入学状況

学位取得
者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

グローバル
COE
プログラム等

教育
プログラム
採択状況

建物配置図
及び
部局所在地

土地・建物

諸施設

案内図


学 府	専攻数	専 攻	講 座(ユーザー感性学専攻及びライブラリーサイエンス専攻においてはコース、オートモーティブサイエンス専攻においては分野)
総合理工学府	5	量子プロセス理工学専攻	電気プロセス工学, 光機能材料工学, 量子物性学, 分子プロセス工学, 分子材料科学, ◇機能物性評価学
		物質理工学専攻	固体表面科学, 固体材料設計学, 分子物性計測学, 材料物性学, 物質構造化学, 有機合成化学, 融合材料科学, ◇新素材開発工学
		先端エネルギー理工学専攻	高密度エネルギー理工学, 先端エネルギーシステム開発学, 炉心理工学, 高エネルギー物質理工学, ◇先端エネルギーシステム学
		環境エネルギー工学専攻	流動熱工学, 熱環境工学, エネルギー有効利用工学, 輸送現象学
		大気海洋環境システム学専攻	流体環境学, 環境基礎解析学, 環境計測学, 環境予測学, ◇海洋機器開発
生物資源環境科学府	4 (5)	資源生物学専攻	農業生物資源学, 動物・海洋生物資源学
		環境農学専攻	森林環境科学, 生産環境科学, 農業環境科学, サステナブル資源科学
		農業資源経済学専攻	農業資源経済学
		生命機能科学専攻	生物機能分子化学, システム生物学, 分子微生物学・バイオマス資源化学, 食料化学工学
		(生物産業創成専攻 [博士後期課程のみ])	(システムデザイン, 機能デザイン)
統合新領域学府	3	ユーザー感性学専攻	感性科学, 感性コミュニケーション, 感性価値クリエーション
		オートモーティブサイエンス専攻	先端材料科学, ダイナミクス, 情報制御学, 人間科学, 社会科学
		ライブラリーサイエンス専攻	ライブラリーサイエンス

備考 / 1. ◇印を冠するものは連携講座

2. ☆印を冠するものは客員講座

3. *印を冠するものは特定教育研究講座

4. 各学府は、博士課程とする。ただし、医学系学府医科学専攻、薬学府創薬科学専攻及び統合新領域学府ライブラリーサイエンス専攻は修士課程、生物資源環境科学府生物産業創成専攻及び芸術工学府芸術工学専攻デザイン人間科学国際コースは博士後期課程のみ、人間環境学府実践臨床心理学専攻、法務学府実務法学専攻、経済学府産業マネジメント専攻及び医学系学府医療経営・管理学専攻は専門職学位課程。


[研究院] 部門・講座

研 究 院	部門数	部 門	講 座(数理学研究院においては研究領域)
人文科学研究院	3	哲学部門	哲学, 倫理学, インド哲学史, 中国哲学史, 芸術学, 広人文学
		歴史学部門	日本史学, 東洋史学, 朝鮮史学, 考古学, 西洋史学, イスラム文明史学, 地理学
		文学部門	国語学・国文学, 中国文学, 英語学・英文学, 独文学, 仏文学, 言語学
比較社会文化研究院	3	環境変動部門	地球変動, 生物多様性, 基層構造, ◇生物インベントリー, ◇極域地圏環境
		社会情報部門	歴史資料情報, 社会変動, 国際社会情報
		文化空間部門	文化動態, 文化表象
人間環境学研究院	3	人間科学部門	共生社会学, 心理学, 臨床心理学
		教育学部門	教育社会計画学, 国際教育環境学
		都市・建築学部門	構造防災系, 計画環境系
法学研究院	6	基礎法学部門	法文化学, 法史学, 法動態学
		公法・社会法学部門	公法学, 社会法学
		民刑事法学部門	民事法学, 刑事法学, ◇民刑事法学
		国際関係法学部門	国際関係法学, ◇国際関係法学
		政治学部門	政治学基礎, 政治動態分析
		実務法学部門	実務法学
経済学研究院	4	経済工学部門	経済システム解析, 政策分析, 数理情報
		産業・企業システム部門	産業システム, 経営システム, 会計システム
		国際経済経営部門	国際経済分析, 国際企業分析, ◇アジア経済調査
		産業マネジメント部門	産業マネジメント
言語文化研究院	2	言語環境学部門	言語教育学, 言語情報学
		国際文化共生学部門	国際共生学, 国際文化学
理学研究院	4	物理学部門	基礎粒子系物理学, 物性物理学
		化学部門	無機・分析化学, 物理化学, 有機・生物化学, 複合領域化学
		地球惑星科学部門	固体地球惑星科学, 太陽惑星系物質科学, 流体圏・宇宙圏科学, 地震学・火山学
		生物科学部門	動態生物学, 情報生物学, 統合生物学, 海洋生物学
数理学研究院	2	数学部門	純粋数学系
		数理科学部門	応用数学系

(次頁へ続く)

研究院	部門数	部門	講座 (保健学部においては分野)
医学研究院	6	基礎医学部門	生体制御学, 生体情報科学, 病態制御学, 社会環境医学, 医療経営・管理学
		先端医療医学部門	先端医療医学
		臨床医学部門	内科学, 外科学, 生殖発達医学
		分子生命科学系部門	細胞工学, 性差生物学
		医学教育学部門	医学教育学
		保健学部門	看護学, 医用量子線科学, 検査技術科学
歯学研究院	1	歯学部門	口腔常態制御学, 口腔保健推進学, 口腔機能修復学, 口腔顎顔面病態学, ◇口腔保健開発学, ☆口腔生体応答学
薬学研究院	2	臨床薬学部門	臨床薬学, 生命薬学, ◇薬物送達システム学, ☆漢方医薬学
		創薬科学部門 (部門に属さない)	生体分子情報学, 医薬化学, ◇化学療法分子制御学 プロテアーゼ疾患制御学研究室
工学研究院	10	化学工学部門	分子・生物システム工学, 生産システム工学
		応用化学部門	応用精密化学, 生体機能化学, 機能組織化学, 分子情報システム, ◇先端ナノ材料工学
		材料工学部門	材料反応工学, 材料加工工学, 材料機能工学, ◇先端ナノ材料工学
		建設デザイン部門	構造および地震工学, 環境設計材料工学, 地盤学
		環境都市部門	都市システム工学, 都市環境学, 沿岸域環境学, 環境システム学
		海洋システム工学部門	船舶海洋性能工学, 船舶海洋構造工学, 海洋システム設計学
		地球資源システム工学部門	地球工学, 資源システム工学, エネルギー資源工学
		エネルギー量子工学部門	原子核・量子線工学, 核エネルギーシステム学, エネルギー物質科学, 応用物理学
		機械工学部門	材料力学, 流体工学, 熱工学, 燃焼科学, 力学システム, 制御システム, 加工プロセス, 設計・生体システム, 水素利用工学, *水素機能材料学
航空宇宙工学部門	航空宇宙熱・流体力学, 航空宇宙機構造強度, 航行ダイナミクス, 宇宙システム工学, ◇航空技術連携		
芸術工学研究院	5	デザイン人間科学部門	
		コミュニケーションデザイン科学部門	
		環境・遺産デザイン部門	
		コンテンツ・クリエイティブデザイン部門	
		デザインストラテジー部門	
システム情報科学 研究院	4	情報学部門	数理情報, 知能科学
		情報知能工学部門	先端情報・通信機構学, 高度ソフトウェア工学, 実世界ロボティクス, ◇実エンベデッドソフトウェア開発工学
		情報エレクトロニクス部門	電子デバイス工学, 集積電子システム
		電気システム工学部門	計測制御工学, エネルギー応用システム工学, 超伝導システム工学
総合理工学研究院	5	融合創造理工学部門	電気理工学, 固体材料物性工学, 物性動力学, ◇機能物性評価学
		エネルギー物質科学部門	固体表面科学, 機能材料設計学, 分子物性計測学, 物質エネルギー応用工学, ◇新素材開発工学
		エネルギー理工学部門	高密度エネルギー理工学, エネルギーシステム学, ◇先端エネルギーシステム学
		エネルギー環境共生工学 部門	流動熱工学, 熱環境工学
		流体環境理工学部門	流体環境学
農学研究院	4	資源生物科学部門	農業生物資源学, 動物・海洋生物資源学
		環境農学部門	森林環境科学, 生産環境科学, 農業環境科学, サステナブル資源科学, ◇持続型農業生産学
		農業資源経済学部門	農業資源経済学
		生命機能科学部門	生物機能分子化学, システム生物学, 分子微生物学・バイオマス資源化学, 食料化学工学

備考 / 1. ◇印を冠するものは連携講座
2. ☆印を冠するものは客員講座
3. *印を冠するものは特定教育研究講座

高等研究院

高等研究院は、本学が世界的研究教育拠点として、学界をリードする卓越した研究成果を上げるために、分野を問わず、本学の誇る優れた研究者のうち、その専門分野において極めて高い研究業績を有する者、ポスト・プロフェッサー及び本学の次世代を担う若手研究者が実質的かつ高度な研究活動を展開する場として、全学的な協力体制のもとに設置するとともに、これらの活動を通じて人材を育成し、その研究成果を広く社会に還元することを目的とする。

歴代総長/
運営組織

役員等/
経営協議会
委員

教育研究
評議会評議員

沿革

学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員
及び
在籍学生数

入学状況

学位取得
者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

グローバル
COE
プログラム等

教育
プログラム
採択状況

建物配置図
及び
部局所在地

土地・建物

諸施設

案内図